

土地改良事業計画概要書

県営土地改良総合整備事業 邑知潟地区（暗渠排水）

第1章 目的

本地区は、羽咋市の北部、中能登町の西部に位置し、地区内を流れる二級河川羽咋川水系に沿って形成された農地を受益区域とする水田地帯である。昭和27年から昭和43年に国営干拓建設事業によって造成され、昭和41年から昭和46年に県営干拓地区内農地整備事業邑知潟地区により現況の水田区画が50a程度で整備されているが、用水路の不等沈下や老朽化が著しく、営農や維持管理に苦慮している。このため、本事業により用水路のパイプライン化に加え、耕作条件の大幅な改善を図ることで営農を効率化し、担い手への農地集積・集約を進め、農地の保全・継続を図っていくことを目的とする。

第2章 地域の所在及び現況

1 地域の所在

羽咋市西潟町、東潟町、南潟町、鹿島郡中能登町金丸 地内

現況地目 市町村名	田 (ha)	畑 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計
羽咋市	234.1					234.1
中能登町	10.4					10.4
計	244.5					244.5

2 気象

年平均気温 15.0℃ 根雪期間 12月1日～3月15日
降水量 かんがい期 4月～8月 864.8mm 非かんがい期 1,536.7mm

3 土地の状況

地形 本地区は、羽咋市北部、中能登町西部に位置し、標高 -1.6m～1.0m、勾配 1/1,000 である。
土壌 強グライ土壌 D31、D35

第3章 基本計画

区画整理（整地工）A=137.2ha、農業用排水施設（用水機場 9箇所、パイプライン）L=21,200m、暗渠排水 A=240.4ha の整備を行い、農地流動化の促進、大型農業機械の導入等を図り、農業経営の合理化による生産コストの低減を目指す。

第4章 工事又は管理の要領

1 主要工事

工 種	工 事 内 容
暗渠排水	A=240.4ha

2 事業の実施期間

着工年度 令和 8 年度

完了年度 令和 17 年度

3 管理の要領

工事は請負とし、本事業により新設又は更新された土地改良施設の維持管理は、邑知潟土地改良区が行う。

第5章 換地計画の概要

該当なし

第6章 費用の概算

1 事業費総額

総事業費 666,000,000円

2 事業費費用負担区分

区分	請負額（千円）			負担率（％）		
	工事費	工事雑費	事務費	工事費	工事雑費	事務費
国庫負担	341,000			55.0		
県費負担	155,000	15,000	31,000	25.0	100.0	100.0
市費負担	59,520			9.6		
町負担	2,480			0.4		
地元負担	62,000			10.0		
計	620,000	15,000	31,000	100.0	100.0	100.0

第7章 効用

区分	増加見込純利益 （千円）	増加見込所得額 （千円）	備考
作物生産効果	7,808	8,056	総費用（現在価値） 1,038,245 千円 総費用総便益比 $1,270,967 \text{ 千円} \div 1,038,245 \text{ 千円}$ $= 1.22 \geq 1.0$ 増加所得償還率 $4,239 \text{ 千円} \div 29,001 \text{ 千円} \times 100$ $= 14.6\% \leq 40\%$
営農経費節減効果	20,945	20,945	
維持管理費節減効果	—	—	
耕作放棄防止効果	—	—	
農業労働環境改善効果	46,515	—	
景観・環境保全効果	—	—	
国産農産物安定供給効果	1,722	—	
水田貯留機能向上効果	—	—	
計	76,690	29,001	

第8章 他の事業との関係

該当無し

第9章 計画概要図 別紙のとおり

第10章 環境との調和への配慮

生物の生息・生育の場の保全・創出として、整備後においても生物の生息が可能な環境を設けるなど工夫する。